

認知症と加齢による物忘れの違い

加齢による物忘れ	→	認知症による記憶障害
体験の「一部」を忘れる	MCI <small>(軽度認知障害38頁)</small>	体験の「全部」を忘れる。記憶がぬける。
「何を食べたか」思い出せない		「食べたこと自体」を忘れる
「約束をうっかり」忘れてしまった		「約束したこと自体」を忘れる
目の前の「人の名前」が思い出せない		目の前の人「誰なのか」分からない
物を置いた場所を「しばしば」思い出せない		置き忘れ、紛失が「頻繁」になる
「ヒントがある」と思い出せる		「ヒントがあっても」思い出せない

※これらはあくまでも目安です。当てはまらない人もいます。

認知症になると、どのように感じるの？

認知症の症状は、病気によっても異なり、人によってもさまざまです。


本人は何も気づいていない、
わかっていないと思っていますか？

症状

感じ方

病気

性格



色々な感情が現れます。(以下は一例です)

不安

**今日は何日？
どなた？
ここは何処？**

時間や場所、人のつながりが不確かになると不安を感じることもある。今までは大丈夫だったことも感情的になりやすくなることもある

混乱

記憶があやふや

考えがまとまらなかったり、確かな答えが探せないことで混乱してしまうことがある

うつ状態

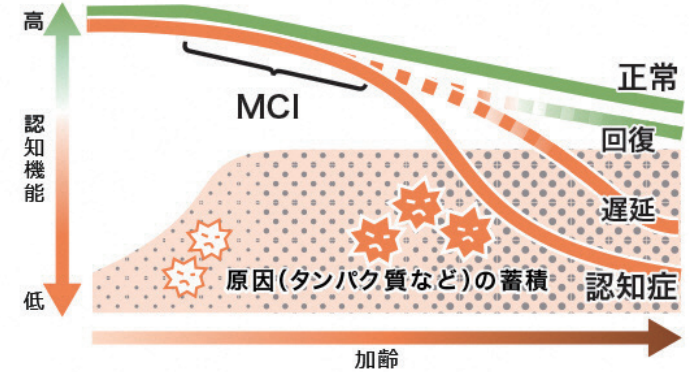
昔のようにできなくなったどうしよう、失敗してしまった

自信がなくなったり、無気力になることから、閉じこもりになることがある

参考：板橋区版認知症ケアパスあんしん認知症ガイド

知っていますか？ MCI(軽度認知障害)・認知症の前段階

「軽度認知障害」(MCI)とは、**軽い記憶障害などはあっても基本的に日常生活は大きな支障なく送れる状態**です。この段階で発見して適切に対処すれば、特にアルツハイマー型認知症への移行を予防、または先送りできるといわれています。



出典：軽度認知障害(MCI)とは？認知症ねっと

この図のように、同じ認知障害でも、目の前にいる人がどの状態にあるのかを観察し、見守って、しっかりと理解することが大切です。

認知障害をひとくりにせず、行動・心理症状の不安感、やる気のなさ、うつ傾向、などを注意して対応することが必要です。

その時の状況を適切に対処して、認知症への移行を予防しましょう。

③診察を受ける時の流れ

☑かかりつけ医に相談

- ・ 紹介状で、認知症の診断内容や薬の処方、これまでの病気や身体状況を伝えてもらえる。

☑かかりつけ医がない場合

- 認知症サポート医
- ・ おおかわメンタルクリニック
- ・ 宿里医院
- ・ 高宮クリニックなどに相談。

紹介状を書いてもらって電話で予約をとって、指定された日時に受診をする。



次頁へ続く